

西濃環境NPOネットワーク ぎふ・エコライフ推進プロジェクト 21年度の取り組みについて



西濃環境NPOネットワーク・ぎふ・エコライフ推進プロジェクト実行委員会

西濃環境NPOネットワーク設立

西濃地域(大垣市、海津市、安八郡、養老郡、不破郡、
揖斐郡)の環境NPOで構成

平成18年11月4日設立総会

加盟団体 (25団体・22年2月現在)

- いびがわミズみずエコステーション
- 海津おやじの会
- ピープルズコミュニティ
- 大垣まちづくり市民活動支援会議
- いび川ソフトボール協会
- 揖斐自然環境レンジャー
- 大垣市レクリエーション協会
- ぎふいび生活楽校
- 岐阜・楽しい家づくり研究会
- 天ぷら燃料油屋半兵衛
- 親と保育者の会へーれん
- 緑の風
- 市民協働支援機構
- 西濃学園
- 泉京・垂井
- たからのやま久瀬
- OneLovePROJECT
- 山菜の里いび
- 文化財の資源化を考える会
- まち創り
- まちづくりネットワーク池田
- Waコミュニティ
- デジタル・アーカイブ
- アライアンス
- 校舎のない学校
- 里山会

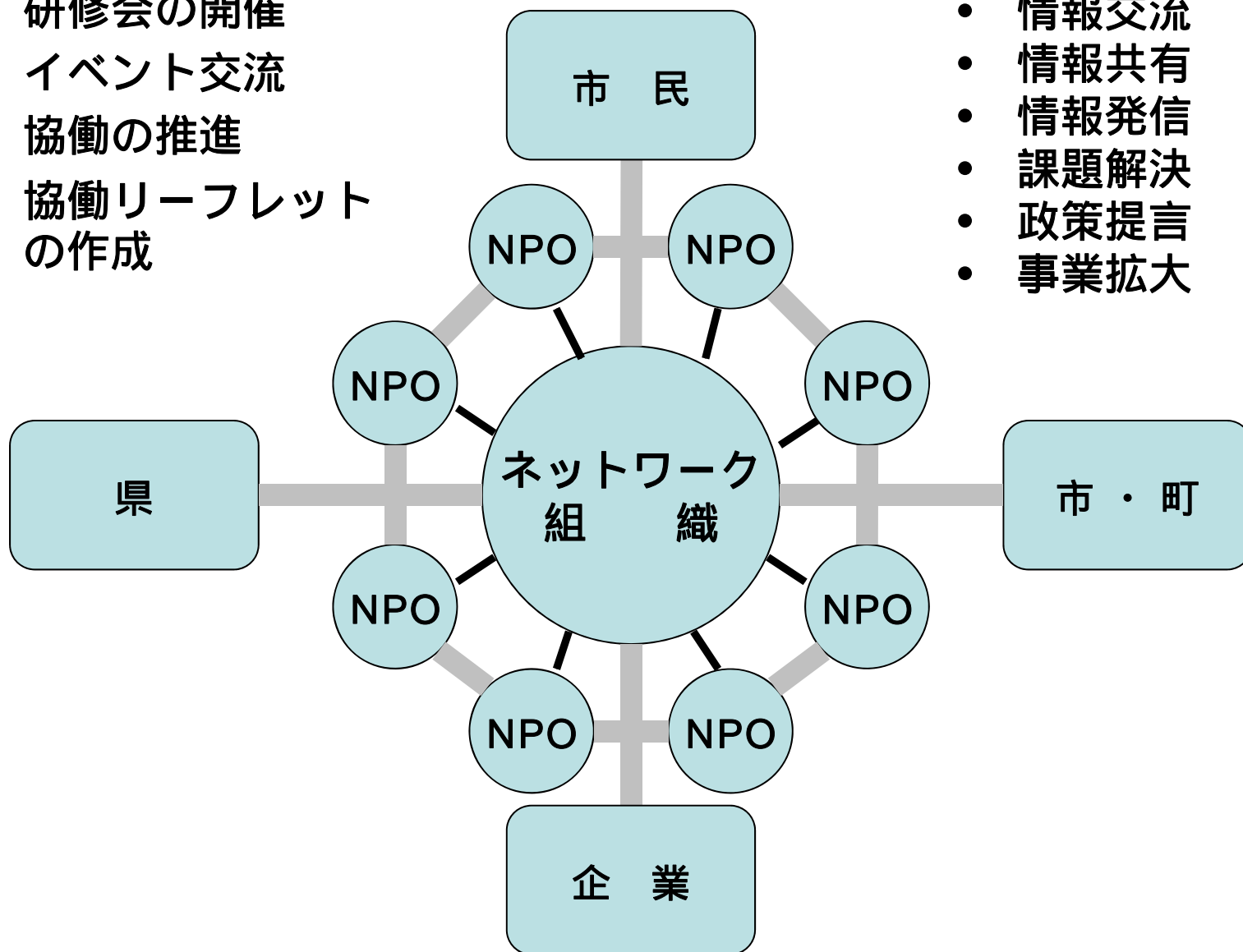


設立総会 中村会長あいさつ

西濃圏域の環境NPOネットワークイメージ図

- 研修会の開催
- イベント交流
- 協働の推進
- 協働リーフレットの作成

- 情報交流
- 情報共有
- 情報発信
- 課題解決
- 政策提言
- 事業拡大



19年度西濃地域レジ袋削減プロジェクトスローガン

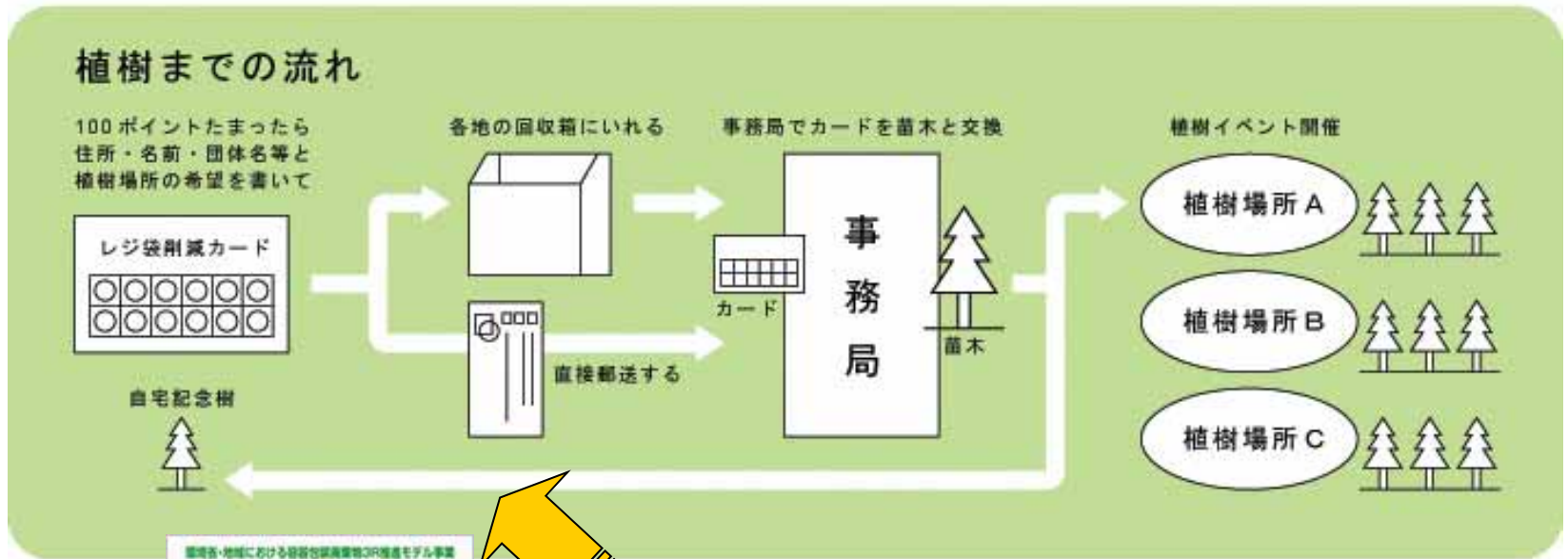
〈レジ袋を断って住民の森を創ろう〉

目的

1. 西濃地域(2市9町)のネットワークで！
ごみ減量と地球温暖化防止対策のひとつとして
2. レジ袋有料化を視野に入れて！
3. この運動を通して、環境行動を実践できる住民を！
4. 西濃モデルを構築し、環境先進地になろう！



西濃地域レジ袋削減プロジェクトの流れ



このステッカーのあるお店でレジ袋を断るとスタンプ獲得!



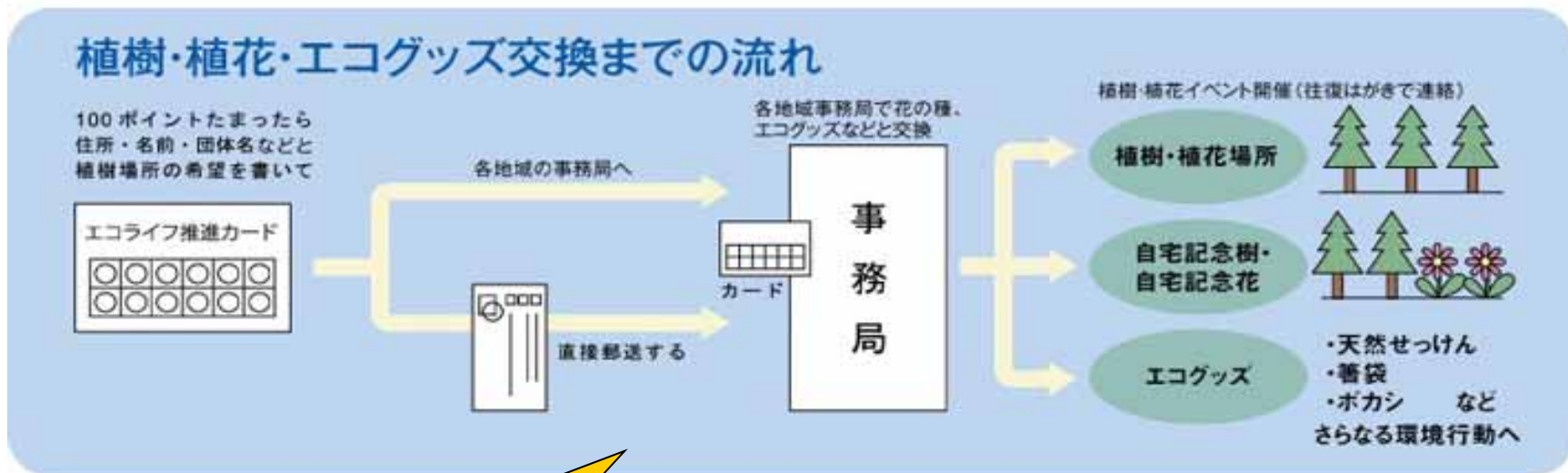
レジ袋削減プロジェクト(平成19年11月～)から エコライフ推進プロジェクト(平成20年4月～)へ

スローガン 〈エコライフを推進し環境行動を広げよう〉



- ・ マイバッグやマイ箸・マイパック持参運動、各団体などが行う環境行動への参加についても広げ、〈西濃地域エコライフ推進プロジェクト〉として実施します。
- ・ 飲食店関係も協力店舗になっていただき、より広範な運動へ広げます。
- ・ 植樹だけではなく、各地域で各種団体が行う花壇作りとも連携します。
- ・ 天然石けんや箸袋、竹炭消臭剤などのエコグッズとの交換もしていきます。

西濃地域エコライフ推進プロジェクトの流れ



このステッカーのあるお店でマイバッグ・マイ箸・マイパックを持参するとスタンプ獲得！

西濃地域エコライフ推進プロジェクト実施体制

主催・主管・共催・協力・後援団体

主催 西濃環境NPOネットワーク・
西濃地域エコライフ推進プロジェクト実行委員会
西濃地域2市9町・22団体



主管 NPO法人いびがわみずみずエコステーション
(揖斐川町)

共催 NPO法人岐阜県青年のつどい協議会(全域)

協力 西濃地域2市9町・35団体

後援 岐阜県・西濃地域2市9町・1団体
西濃地域2市9町教育委員会

20年度の西濃地域の展開

環境省・地域における容器包装廃棄物3R推進モデル事業

西濃地域

エコライフ推進プロジェクト

〈エコライフを推進し環境運動を広げよう〉



- ☆マイバッグを持参しましょう。
 - ☆マイ箸を持参しましょう。
 - ☆エコバックを買いましょう。
 - ☆簡易包装容器を購入しめしめし。
 - ☆節の補充容器を購入しめしめし。
 - ☆残りを取りかきまわす容器を購入しめしめし。
 - ☆各店舗で行われる環境行動
- ※活動参加者にはポイントカードが送付されます。

1月19日から2月11日までの2週間、フードセンターミダヤ西濃川店の大型売り場で、使いタッパー制度の実証実験を行います。
100人限定で、電子レンジ使用ができるタッパー大小の2種類セットの貸し出しを行います。
保証金は300円です。(これは返却時にお返しします。)
お借金を始めて書き送りをし、空になったタッパーを次回ご来店時にお持ちください。お返しは無料です。
今までのレジからタッパーへ取り替えることにより、ごみ減量化と地球温暖化防止に寄与していきます。
ぜひとも実証実験にご参加ください。
詳細のお問い合わせは、フードセンターミダヤ西濃本館(058-328-5228)までお尋ねください。

植樹・植花・エコグッズ交換までの流れ



主催：西濃圏域ECOPネットワーク・西濃圏域エコライフ推進プロジェクト実行委員会
NPO法人大塚まつづくし推進協議会、NPO法人まちづくり、NPO法人デジタルアーカイブ
プロジェクト(IGATA)、NPO法人大塚まちづくり推進協議会(以上主催)、NPO法人西濃圏
域の中心地、NPO法人まちづくり推進協議会、NPO法人大塚まちづくり推進協議会、NPO
法人大塚まちづくり推進協議会、NPO法人大塚まちづくり推進協議会(以上主催)、NPO
法人大塚まちづくり推進協議会、NPO法人大塚まちづくり推進協議会、NPO法人大塚
まちづくり推進協議会、NPO法人大塚まちづくり推進協議会、NPO法人大塚まちづく
り推進協議会、NPO法人大塚まちづくり推進協議会、NPO法人大塚まちづくり推進協
議会、NPO法人大塚まちづくり推進協議会、NPO法人大塚まちづくり推進協議会、NPO
法人大塚まちづくり推進協議会(以上主催)※主催は各主催団体のHPをご覧ください。

協賛：NPO法人大塚まつづくし推進協議会(協賛)※協賛は各協賛団体のHPをご覧ください。

後援：NPO法人大塚まつづくし推進協議会(後援)※後援は各後援団体のHPをご覧ください。

協力：NPO法人大塚まつづくし推進協議会(協力)※協力は各協賛団体のHPをご覧ください。

お問い合わせ：
西濃圏域ECOPネットワーク・
西濃圏域エコライフ推進プロジェクト実行委員会事務局
NPO法人のりくろびネットワーク事務局
〒501-0618 滋賀県彦根市彦根774-6-2
TEL:075-842-1738 FAX:075-842-4821
E-mail:ecop@net.or.jp
ホームページ: <http://www.kaganetecop.or.jp/ecolife/>

総店舗数 795 (平成21年3月31日 現在)	
大垣市	127店舗
海津市	22店舗
養老町	31店舗
垂井町	377店舗
関ヶ原町	2店舗
神戸町	6店舗
輪之内町	33店舗
安八町	5店舗
揖斐川町	116店舗
大野町	25店舗
池田町	51店舗
合計	795店舗

配布用ポスター

20年度・お惣菜バイキング・マイパック持参制度

全国に先駆けた取り組み

マイパック持参実証実験



2009.1.20 中日新聞



2009.1.8 中日新聞

H21年1月19日～2月1日実施

20年度の環境行動参加者数

主催NPO団体の環境行動への参加者数

・エコプラザごうど資源回収	5,067人	エコプラザ神戸
・古紙回収	2,976人	いびがわミズみずエコステーション
・ごみ堆肥化ステーション	3,245人	いびがわミズみずエコステーション
・ミズみず彩生セミナー	336人	いびがわミズみずエコステーション
・水都おおがき打ち水大作戦	100人	まち創り
・いび地域環境塾	258人	いびNPO法人連絡協議会
・揖斐川流域クリーン大作戦	2,800人	いびNPO法人連絡協議会
・歩いて観よう水門川クリーン作戦	700人	まち創り
・かやぶきの家と源流の森WS	259人	校舎のない学校
・西濃地域各地での植樹活動	603人	参加NPO団体
・たるいまちまちマルシェ	149人	泉京・垂井

ほか、各地での清掃活動やイベント会場でのPR対象者など

総計 22,611人

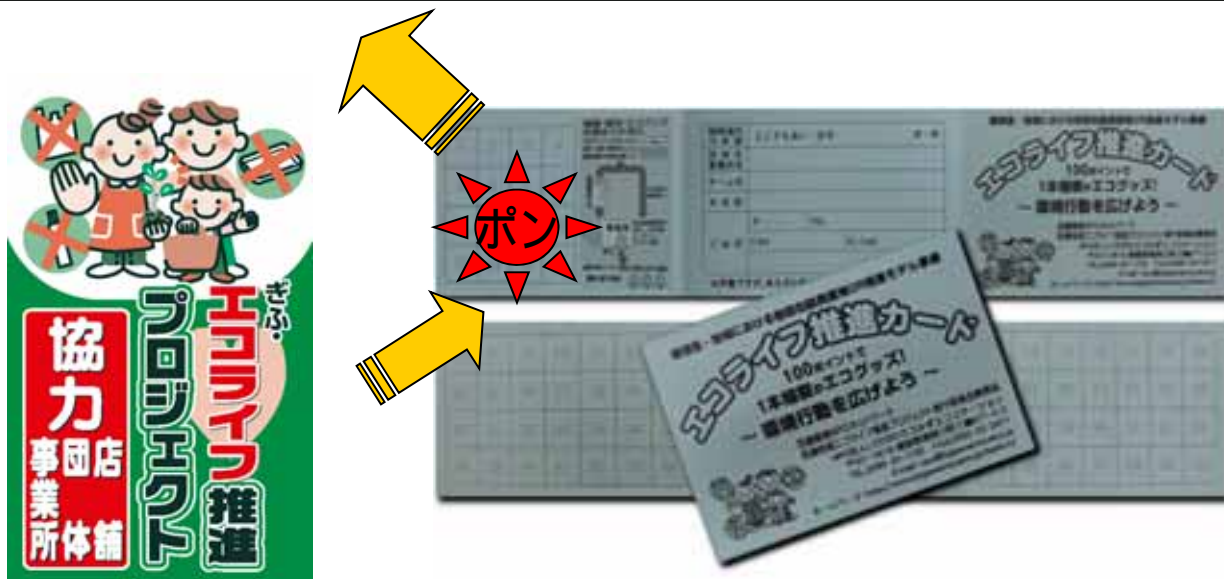
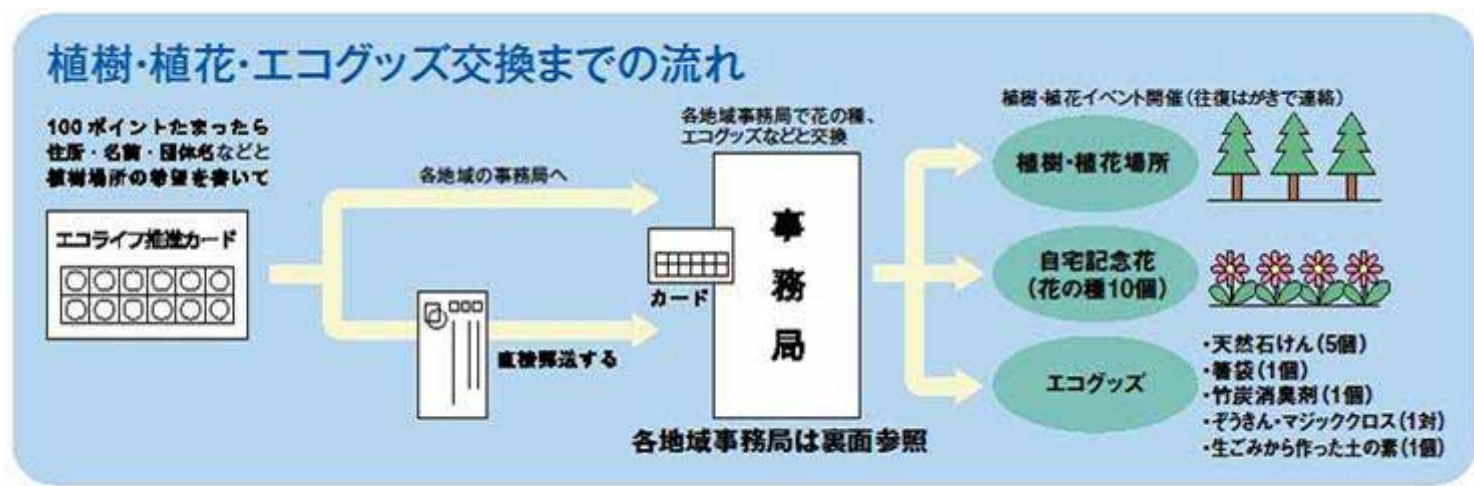
西濃地域エコライフ推進プロジェクト(平成20年4月～)から
ぎふ・エコライフ推進プロジェクト(平成21年10月～)へ

スローガン 〈エコライフを推進し環境行動を広げよう〉



- ・ マイバッグやマイ箸・マイパック持参運動、各団体などが行う環境行動への参加について取り組み、西濃地域だけではなく、岐阜地域でも広げ、〈ぎふ・エコライフ推進プロジェクト〉として実施します。
- ・ フェアトレード推奨店、ドギーバッグ使用店にも協力店舗になっていただけよう、より広範な運動へ広げます。
- ・ 植樹だけではなく、各地域で各種団体が行う花壇作りとも連携します。
- ・ 天然石けんや箸袋、竹炭消臭剤、生ゴミから作った土の素、マジッククロスなどのエコグッズとの交換もしていきます。

ぎふ・エコライフ推進プロジェクトの流れ



このステッカーのあるお店でマイバッグ・マイ箸・マイパックを持参するとスタンプ獲得！

ぎふ・エコライフ推進プロジェクト実施体制

主催・主管・共催・協力・後援団体

主催 西濃環境NPOネットワーク・
ぎふ・エコライフ推進プロジェクト実行委員会
西濃・岐阜地域・7市12町・30団体



主管 NPO法人いびがわみずみずエコステーション
(揖斐川町)

共催 NPO法人岐阜県青年のつどい協議会(全域)
丸魚フードセンター(大垣市)

協力 西濃・岐阜地域・7市12町・39団体

後援 岐阜県・西濃・岐阜地域・7市12町・1団体
西濃・岐阜地域・6市12町教育委員会

合計・111団体

ぎふ・エコライフ協力店舗の状況



平成22年 2月28日現在

・岐阜市	7店舗	・岐南町	1店舗	・安八町	5店舗
・大垣市	127店舗	・笠松町	1店舗	・揖斐川町	114店舗
・羽島市	11店舗	・養老町	31店舗	・大野町	25店舗
・各務原市	1店舗	・垂井町	377店舗	・池田町	51店舗
・瑞穂市	3店舗	・関ヶ原町	2店舗	・北方町	1店舗
・本巣市	2店舗	・神戸町	6店舗		
・海津市	21店舗	・輪之内町	33店舗	合計	820店舗

21年度の環境行動参加者数

主催NPO団体の環境行動への参加者数

・エコプラザごうど資源回収	7,764人	エコネットごうど
・古紙回収	4,096人	いびがわミズみずエコステーション
・揖斐川流域クリーン大作戦	2,865人	いびNPO法人連絡協議会
・ごみ堆肥化ステーション	2,468人	いびがわミズみずエコステーション
・イオン感謝デー	1,200人	ピープルズコミュニティ
・西濃各地での植樹・間伐活動	1,153人	揖斐自然環境レンジャー・里山会 いび生活楽校・まちづくりネットワー ク

・各種体験講座	833人	池田ほか 山菜の里いびなど
・水門川クリーン作戦	780人	まち創り
・いび地域環境塾	526人	いびNPO法人連絡協議会
・たるいまちまちマルシェ	155人	泉京・垂井

ほか、各地での清掃活動やイベント会場でのPR対象者など

447事業・総計27,610人

21年度・揚げ物バイキング・マイパック持参制度

全国に先駆けた取り組み



丸魚フードセンター
揚げ物売り場と臼井社長

平成22年2月10日から実施

マイパック持参運動スタート



平成22年2月4日岐阜新聞

21年度・揚げ物バイキング・マイパック持参制度

全国に先駆けた取り組み



丸魚フードセンター全景

平成22年2月10日から実施

マイパック持参運動スタート



21年度・フェアトレード商品も対象に！

全国に先駆けた取り組み

新聞 2010年 平成22年 2月2日 火曜日 第14

「ぎふ・エコ推進プロジェクト」 フェアトレード商品対象に

西濃環境NPO商品購入で特典ポイント

西濃環境NPOの商品購入で特典ポイントが加えられ、和みカフェらから、フェアトレード商品の購入が促進される。和みカフェらからは、フェアトレード商品の購入が促進される。和みカフェらからは、フェアトレード商品の購入が促進される。

西濃	0584 (81) 3330
津	0585 (22) 1238
海	0584 (53) 3967
平	0584 (67) 3705
田	0584 (32) 4417
津	0585 (45) 2361
北	0584 (45) 3728
津	0585 (32) 0378
野	0585 (32) 2068
高	0584 (22) 2048
津	0584 (53) 0019
石	0584 (56) 2767

フリーダイヤル 0120 (147) 234
フリーFAX 0120 (347) 410

2010.2.2(火) 岐阜

平成22年2月2日 岐阜新聞

2010年 平成22年 2月6日 朝日新聞

フェアトレードで エコライフも推進

垂井の喫茶店 協力店に指定

「和みカフェらから」の一角にはフェアトレード商品やエコ商品が並ぶ

2010.2.6(土) 朝日

平成22年2月6日 朝日新聞

平成22年2月1日から実施

3年間で3,608本の植樹をしました！

CO2・36トン削減しました！

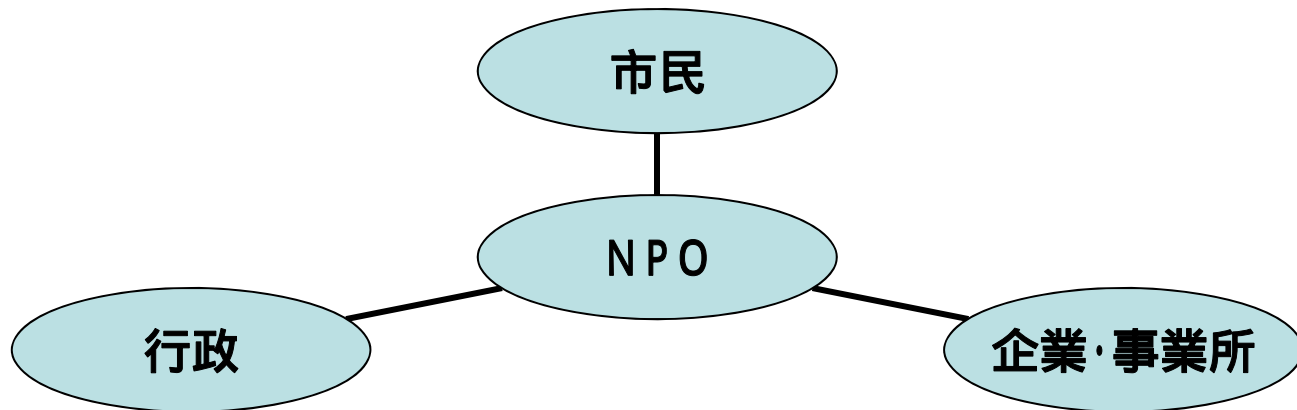


平成21年 4月29日
池田山植樹・100本植樹



平成21年 7月13日
垂井町での植樹、椿50本

ぎふモデルを構築します！



協働による地域づくり

行政域を越えて、NPOが主導し、住民とスーパー業界、ドラッグ業界、コンビニ業界、企業、行政が連携・協働している例は無く、全国初のモデル事業。

22年度の展開



- ぎふ・エコライフ推進プロジェクトを他地域へ広げていきます。
(中濃・東濃・飛騨地域など)
- マイパック持参制度を確立していきます。
- 協力店舗・協力団体をさらに拡充していきます。
- マイバッグ・マイ箸のさらなる普及に努めます。
- フェアトレード、ドギーバッグにも取り組みます。
- 各行政と協働し、植樹・植花をしていきます。
- 環境行動の輪をさらに広げていきます。
- 地産地消を視野に活動していきます。

今後の展開について

- 揖斐川流域の循環型社会の構築を目指して
- 農・林・漁の再興
- 食とエネルギーの地産地消の促進
- 食・・・流域内産品(農産物、水産物)の販売促進、飲食店での活用促進など
- エネルギー・・・間伐材の温熱利用促進など
- まずは、流域の間伐材利用割り箸の循環から



子どもたちが 安心して育つ地球を！



西濃環境NPOネットワーク
ぎふ・エコライフ
推進プロジェクト

YES,
WE CAN.